

◆ 表示設定

- 1 ホーム画面でアイコンなどが無い部分をロングタッチ→[ホーム設定]
- 2 [my daiz NOW表示設定]のON／OFFを設定

ホームアプリの情報

docomo LIVE UXのバージョン情報などが確認できます。

- 1 ホーム画面で→:
- 2 [アプリ情報]
 - docomo LIVE UXのアップデートがある場合は、アプリケーション情報画面に [今すぐアップデート] が表示され、タップするとdocomo LIVE UXをアップデートできます。

電話をかける

1 ホーム画面で☎

2 ④→電話番号を入力

- 電話番号を訂正する場合は✎をタップします。

発信者番号通知：④→【発信者番号通知】→【通知する】／【通知しない】

- 発信者番号はお客様の大切な情報ですので、通知する際にはご注意ください。

国際電話発信：④→【国際電話発信】→国を選択→【WORLD CALL】

2秒間の停止を追加／待機を追加：④→【2秒間の停止を追加】／【待機を追加】→追加番号を入力

- 銀行の残高照会やチケットの予約サービスなど、通話中に番号を追加入力する必要がある場合、あらかじめメインの電話番号と追加番号を一度に入力して発信するために使用します。

2秒間の停止「J」：メインの電話番号をダイヤルした後、自動的に2秒間一時停止してから追加番号をダイヤルします。

待機「J」：メインの電話番号をダイヤルした後、自動的に待機し追加番号の確認メッセージが表示されます。【はい】をタップすると追加番号をダイヤルします。

4 通話が終了したら🔴

✓お知らせ

- VoLTEは、音声通話を高品質にご利用いただけます。VoLTEのご利用には、自分と相手が以下の条件を満たす必要があります。

- VoLTE対応機種であること
- VoLTE利用可能エリアであること
- モバイルネットワーク設定の「優先ネットワークの種類※1」が「5G/4G/3G/GSM」または「4G/3G/GSM」、「4G 回線による通話※2」がONであること

※1 ホーム画面で④→【設定】→【ネットワークとインターネット】→【モバイル ネットワーク】→【優先ネットワークの種類】で設定できます。

※2 ホーム画面で④→【設定】→【ネットワークとインターネット】→【モバイル ネットワーク】→【4G 回線による通話】で設定できます。

- 国内で「4G 回線による通話」をOFFにすると音声通信が利用できなくなるため、常時ONで利用してください。
- VoLTE (HD+) は、通話の音声はVoLTEよりさらに高音質でご利用いただけます。
- VoLTE (HD+) のご利用には、VoLTEのご利用条件に加えて、自分と相手がVoLTE (HD+) 対応機種である必要があります。
- 通話中に近接センサーに顔などが近づくとディスプレイの表示が消え、離れると再表示されます。

- 本端末にイヤホンを挿入している場合、またはスピーカーフォンで通話を行っている場合は、近接センサーを停止します。そのため、近接センサーに顔などが近づいてもディスプレイの表示は消えません。
- 通話中に髪の毛の上から受話口を当てている場合、近接センサーが正常に動作しなくなり、通話が遮断される場合があります。
- [発信者番号通知] (→P82) で通知/非通知を一括設定できます。
- 通話中にプッシュ信号を送信する場合は、「通話中の操作」をご覧ください。→P80

◆ 緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上保安本部への通報	118

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。位置情報を通知した場合には、通報した緊急通報受理機関の名称が表示されます。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定に関わらず、機関側がGPSを利用した位置測位による正確な位置情報と電話番号を取得することがあります。

- また、「緊急通報位置通知」の導入地域/導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 本端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- （電源キー）（1秒以上）→[緊急通報]をタップしても緊急通報をかけることができます。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- 日本国内ではドコモnanoUIMカードを取り付けていない場合、PINコードの入力画面、PINコードロック・PUKロック中、ソフトウェア更新中は緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- 海外で110番、119番、118番を発信すると緊急呼通話中画面が表示される場合がありますが、通常発信されています。
- 着信拒否設定が有効な状態で緊急通報を行うと、着信拒否設定は無効に変更されます。
- 通信事業者によってはVoLTE緊急通報が利用できない場合があります。その場合は、「4G 回線による通話」(→P126)をOFFにしてください。
- 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

◆ 国際電話 (WORLD CALL)

WORLD CALLは国内でドコモの端末からご利用になれる国際電話サービスです。

- WORLD CALLの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

1 ホーム画面で☎→[+]→[0]をロングタッチ→「国番号-地域番号(市外局番)の先頭の0を除いた電話番号」を入力→☎

- イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。
- 国リストから選択して「+国番号」を入力する場合は、地域番号(市外局番)と電話番号を入力し、
☎→[国際電話発信]→国を選択→[WORLD CALL]をタップします。

電話を受ける

◆ 音声電話を受ける

〈例〉スリープモード中に電話がかかってきた場合

1 電話がかかってくる



音声電話の着信中画面

着信画面(全画面)が表示されます。

- 着信音、バイブレータの動作を止めるには、☎(電源キー) / 音量キーを押します。

2 ☎を上にはスワイプ

着信拒否 : ☎を下にはスワイプ

クイック返信 : ☎を上にはスワイプ→メッセージを選択

伝言メモ録音 : ☎を上にはスワイプ

3 通話が終了したら

✓お知らせ

- ホーム画面表示中やアプリ起動中に着信すると、画面上部に着信画面が表示されます。応答し、通話を終了すると通話前の画面に戻ります。なお、着信画面で着信相手の名前または電話番号をタップすると、着信画面（全画面）を表示できます。
- 【伝言メモ】をONにしていた場合は10件まで保存できます。すでに10件保存された状態で着信があると、通常の着信となり伝言メモは起動しません。伝言メモを起動できるようにするには、伝言メモのリストから不要な伝言メモを削除（→P82）してください。
- 電話に出られなかったときは、ステータスバーに通知アイコン（→P56）が表示されます。通知パネル（→P57）を開いて不在着信を確認したり、電話の発信やSMSを送信したりできます。

◆ 操作中に着信を受ける

ホーム画面表示中やアプリ起動中に着信すると、画面上部に着信画面がポップアップ表示されます。



- 着信画面で着信相手の名前または電話番号をタップすると、着信画面（全画面）が表示できます。
- 応答して通話を終了すると、通話前の画面に戻ります。

通話中の操作

通話中画面では次の操作ができます。

- 発信中／通話中に音量キーで、通話音量の調節をすることができます。



音声通話中画面

- ① 相手の名前や電話番号
- ② ダイヤル入力用のダイヤルパッドを表示
プッシュ信号（DTMF トーン）を送信します。
- ③ ミュートをON／OFF
 - ミュートをONにすると、自分の声が相手に聞こえないようになります。
- ④ 通話を追加
キャッチホンを利用して別の相手との通話を追加の操作ができます。
- ⑤ サブメニューの表示
はっきりボイスのON／OFFの変更ができます。
- ⑥ 通話時間

⑦ 自分の電話番号

⑧ スピーカーフォンをON／OFF

- Bluetooth機器を接続している場合は、音声の出力先を切り替えることができます。

⑨ 保留

通話の保留※／保留解除ができます。

- ※ 保留をご利用いただく場合は、キャッチホン契約が必要です。

⑩ 通話を終了

✓お知らせ

- 「[はっきりボイス]」をONにすると、相手の聞こえにくい声を強調したり、受話音を整えたりして聞き取りやすくなります。
- キャッチホンをご契約の場合は、音声通話中に「通話を追加」をタップして別の相手に電話をかけることができます。
- スピーカーフォンをONにすると、相手の声をスピーカーから流してハンズフリーで通話ができます。

発着信履歴

電話の発着信履歴を確認できます。

1 ホーム画面で☎

2 [通話履歴]



① 連絡先を検索

② 名前や電話番号

タップしてSMS送信、電話帳登録などを行います。ロングタッチすると、電話番号を編集して発信、着信拒否番号設定、通話履歴からの削除などができます。

③ 連絡先に設定した画像など

タップするとプロフィール画面を表示できます。

④ 履歴内容

発着信の内容（発信／着信／不在着信）や件数、どれくらい前の履歴か、などが表示されます。

⑤ 切替タブ

お気に入り、通話履歴、連絡先の各タブを切り替えます。

⑥ サブメニューの表示

ドコモ電話帳の表示、通話履歴の表示、設定メニューの表示、アプリケーション情報の表示ができます。

⑦ 音声電話発信ボタン

音声電話を発信します。

⑧ ダイヤル入力画面の表示

◆ 発着信履歴の削除

1 通話履歴画面で履歴をロングタッチ

2 [通話履歴から削除] → [OK]

- 通話履歴画面で 三 dots → [通話履歴] → 三 dots → [通話履歴を消去] → [OK] をタップすると、通話履歴が全件削除されます。
- 非通知設定や通知不可能および公衆電話からの着信履歴は、タップして [通話の詳細] → [通話履歴から削除] → [OK] の順にタップして削除します。

伝言メモ

伝言メモの設定や録音した伝言の再生／削除を行います。

1 ホーム画面で→→[設定]→[通話]→[伝言メモ]

2 各項目を設定

伝言メモ：伝言メモのON／OFFを設定します。

- 保存した伝言メモが最大保存件数を超えた場合は、設定を有効にしても伝言メモで応答しません。

伝言メモリスト：録音した伝言メモのリストを表示します。伝言メモを選択→をタップすると伝言が再生されます。

- 伝言メモをロングタッチ→[1件削除]→[はい]をタップすると伝言が1件削除されます。伝言メモがない旨のメッセージが表示された場合は[OK]をタップしてください。
- 伝言メモのリストで→[全件削除]→[はい]→[OK]をタップすると伝言が全件削除されます。
- 伝言メモに録音できる1件あたりの最大録音時間や保存可能件数については、「主な仕様」をご覧ください。→P183

着信呼出設定：着信呼出時間を設定します。

✓お知らせ

- かかってきた電話に伝言メモに対応する場合は、相手の方へ「ただいま電話に出ることができません。ピーツという発信音の後に、60秒以内でメッセージをお話ください。」というメッセージが流れます。

通話設定

ドコモのネットワークサービスや通話、インターネット通話に関するさまざまな設定を行います。

1 ホーム画面で→→[設定]→[通話]

2 各項目を設定

ドコモの設定：ドコモのネットワークサービスと海外ローミング時の動作、スグ電／オフィスリンクの設定をします。

ネットワークサービス・海外設定：次の設定ができます。

- ネットワークサービス：次のドコモのネットワークサービスをご利用いただけます。
 - 留守番電話サービス：サービスの開始／停止、呼出時間設定などを行います。
 - 転送でんわサービス：サービスの開始／停止、転送先変更などを行います。
 - キャッチホン：サービスの開始／停止、設定確認を行います。
 - 発信者番号通知：通知設定を行います。
 - 迷惑電話ストップサービス：登録、削除、登録件数の確認、詳細設定を行います。
 - 番号通知お願いサービス：サービスの開始／停止、設定確認を行います。
 - 着信通知：サービスの開始／停止、設定確認を行います。
 - 英語ガイドダンス：設定、設定確認を行います。
 - 遠隔操作設定：サービスの開始／停止、設定確認を行います。

- 公共モード（電源OFF）設定：サービスの開始／停止、設定確認を行います。
- 海外設定：設定方法→P168
- 利用者情報の送信：利用者情報の送信を許諾するかを設定します。

スグ電設定：設定方法→P63

ドコモへのお問い合わせ※¹：総合お問い合わせ先など、ドコモのお問い合わせ先へ電話をかけます。

オフィスリンク設定※²：オフィスリンクの保留転送、プレフィックスに関する設定を行います。

通話アカウント：SIPアカウントやSIP通話の使用などを設定します。

伝言メモ：設定方法→P82

通話音声の自動調整：はっきりボイスのON／OFFを設定します。

はっきりボイス：相手の声を強調して聞き取りやすくするかを設定します。

電源ボタンで通話を終了：通話中に、（電源キー）を押して通話を終了するように設定できます。

※¹ ドコモnanoUIMカードを取り付けていない場合は表示されません。

※² オフィスリンクは法人のお客様向け内線サービスです。

- ホーム画面で→→[設定]→[ブロック中の電話番号]をタップすると、電話帳未登録、非通知、公衆電話、不明な電話番号からの着信のブロックと、登録した電話番号からの着信とSMSをブロックできます。
- [電源ボタンで通話を終了]にチェックを付けると、（電源キー）を押して通話を終了することができます。通話中にスリープモードになった場合は、（電源キー）を押してスリープモードを解除してから（電源キー）を押すと、通話を終了できます。

電話帳

電話帳には電話番号やメールアドレスなどを登録できます。簡単な操作で登録した相手に連絡できます。

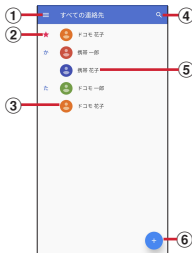
- 電話帳でクラウドを利用するには、「ドコモ電話帳」アプリを使用してください。「ドコモ電話帳」アプリを初めて起動すると（アプリの初期化後を含む）、「クラウド機能の利用について」の画面が表示され、クラウドを利用開始できます。

1 ホーム画面で→[ドコモ電話帳]

電話帳リストが表示されます。

✓お知らせ

- ホーム画面で→[設定]→[音]をタップして、通話音量や着信音など、音に関する設定ができます。→P136
- ホーム画面で→→[設定]→[クイック返信]をタップすると、着信時に利用できるSMSの編集ができます。



- ① メニュー
- ② お気に入りに登録した連絡先
- ③ 連絡先に設定された写真／画像
- ④ 検索
- ⑤ 連絡先に登録された名前
タップするとプロフィール画面が表示されます。
- ⑥ 登録→P84

◆ 電話帳を登録

連絡先を登録します。

- 1 電話帳リストで → 各項目を設定 → [保存]
 - Google アカウントなどを設定している場合は、アカウントを選びます。
 - 項目を追加する場合は [その他の項目] をタップします。

✓お知らせ

- 電話の発着信履歴から電話帳を登録することもできます。

◆ 電話帳の編集

- 1 電話帳リストで連絡先を選択 → → 各項目を編集 → [保存]
- 2 各項目を設定
 - 連絡先を統合している場合は、編集する連絡先を選びます。

◆ 連絡先をお気に入りに登録

- 1 電話帳リストでお気に入りに登録する連絡先を選択
- 2 プロフィール画面で をタップして にする

✓お知らせ

- お気に入りに登録した連絡先は、連絡先一覧画面で の欄に表示されます。

◆ メニュー操作

- 1 電話帳リストで → [設定]
 - 電話帳リストで連絡先を選択 → プロフィール画面で をタップすると、プロフィール画面のメニューが表示されます。

■ 電話帳リスト

ユーザー情報：自分のプロフィールを表示して編集できます。→P86

クラウドメニュー*：クラウドメニューを表示します。

dアカウント設定：dアカウントを設定して、ドコモサービスをWi-Fi経由で利用できるようにします。

海外利用設定：ドコモ電話帳を海外で利用する場合に設定します。

利用状況レポート設定：利用状況の情報をドコモに送信するかを設定します。

・クラウドの利用開始と連動してオンになります。

アカウント：電話帳リストに表示させるアカウントを設定します。

新しい連絡先のデフォルト アカウント：連絡先をどのアカウントに登録するかを設定します。登録する際に「保存先」をタップして、アカウントを変更することもできます。

表示する連絡先：電話帳リストに表示する連絡先を設定します。

フリガナ（名前）：連絡先に表示するフリガナを設定します。

インポート：連絡先をインポートします。→P86

エクスポート：連絡先をエクスポートします。→P86

番号指定拒否：着信拒否の設定を行います。→P83

* クラウドへのログインが必要です。

■ プロフィール画面

統合／統合された連絡先を表示：表示している連絡先を統合／分割します。

削除：表示している連絡先を削除します。

共有：表示している連絡先をBluetooth機能やEメールなどを使って送信します。

ショートカットを作成：表示している連絡先のショートカットをホーム画面に作成します。

着信音を設定：表示している連絡先に着信音を設定します。

◆ ラベル（グループ）の設定

1 電話帳リストで→[ラベルを作成]

- すでにラベルを作成している場合は、連絡先に設定したいラベルを選び、手順3に進みます。
- Google アカウントなどを設定している場合は、ラベル（グループ）を作成するアカウントを選びます。

2 ラベルの名前を入力→[OK]

3 →ラベル（グループ）を設定する連絡先をタップ

✓お知らせ

- 手順3でをタップすると、ラベル（グループ）に連絡先が登録されている場合は、連絡先へのメール送信、連絡先の削除、ラベル（グループ）名の変更、ラベル（グループ）の削除ができます。

◆ プロフィールの編集

- 1 電話帳リストで☰→[設定]→[ユーザー情報]
- 2 →名前などの必要な項目を入力
- 3 [保存]

◆ 電話帳のインポート／エクスポート

- 1 電話帳リストで☰→[設定]
インポート：[インポート] →インポート元を選択→
画面の指示に従って操作
エクスポート：[エクスポート] → [.vcfにエクスポート] →画面の指示に従って操作
 - [すべての連絡先を共有] を選んでエクスポートする場合は、画面表示を確認してステータスバーを下方向にフリック→ドコモ電話帳の通知をタップして送信するアプリを選択します。

ドコモメール

ドコモのメールアドレス (@docomo.ne.jp) を利用して、メールの送受信ができます。

送受信したメールはドコモのメールサーバに保存されるので、機種変更時のデータ移行や、端末紛失時のデータ復旧が簡単に行えます。またdアカウントを利用すれば、タブレットやPCブラウザなど複数のデバイスから同一のメールアドレスを使ってメールの送受信や閲覧が行えます。ドコモメールの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

https://www.nttdocomo.co.jp/service/docomo_mail/

1 ホーム画面で

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

+メッセージ

携帯電話番号を宛先にして、テキストメッセージだけでなく、画像、動画、スタンプなどをチャット形式で送受信できます。また、1対1でのメッセージのやりとりだけではなく、複数人でのグループメッセージのやりとりもできます。

+メッセージを利用していない相手とは、+メッセージアプリでショートメッセージサービス（SMS）での送受信をすることができます。

また、公式アカウントを利用することで企業とのメッセージのやりとりを行うことができます。

+メッセージの詳細については、ホーム画面で[+メッセージ] → [マイページ] → [ヘルプ] → [使い方ガイド] を参照するか、ドコモのホームページをご覧ください。

https://www.nttdocomo.co.jp/service/plus_message/

1 ホーム画面で[+メッセージ]

- 画面下部のメニューより[連絡先] をタップすると連絡先一覧画面が、[メッセージ] をタップするとメッセージ一覧画面が表示されます。



① 切替タブ

タップすることで、すべての連絡先を表示するか、+メッセージの利用者（+のアイコンが表示されている連絡先）のみを表示するか、切り替えることができます。

② マイプロフィール

お客様の連絡先が表示されています。タップすることでマイプロフィールを表示・編集できます。

③ 公式アカウントを探す

タップすると公式アカウントストアが表示されます。

④ お気に入りの連絡先

お気に入り設定した連絡先が連絡先一覧の上段、「公式アカウントを探す」の下に表示されます。

⑤ 連絡先

タップすることで、連絡先の詳細を確認することができます。

⑥ +

+メッセージを利用している連絡先を表すアイコンです。このアイコンが表示されている連絡先とグループメッセージのやりとりができたり、写真、スタンプなどをやりとりしたりすることができます。

⑦ +

タップすることで連絡先を追加できます。

⑧ プロフィール画像

相手のプロフィール画像が表示されます。連絡先に登録されたプロフィール画像より、相手が登録したプロフィールの画像が優先して表示されます。

⑨ メッセージ

タップするとメッセージ画面を表示することができます。

⑩ 公式アカウント

企業が運営しているアカウントです。アイコンが丸囲いの四角（□）で表示されます。

⑪ ✓

ドコモの審査を通過したことを示す認証済みマークです。

⑫ 三行メニュー

サブメニューを表示します。

- すべて既読：未読メッセージをすべて既読にします。
- メッセージの並べ替え：メッセージの並べ替えを行います。

⑬ +

新しいメッセージと新しいグループメッセージを作成できます。

◆メッセージの送信

1 ホーム画面で[+メッセージ]

2 画面下部のメニューより[メッセージ]→→[新しいメッセージ]/[新しいグループメッセージ]

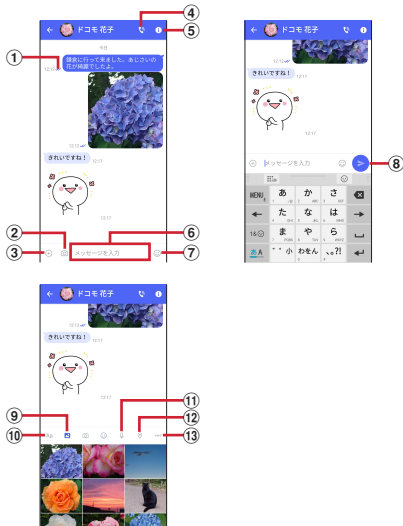
- グループメッセージとは、+メッセージサービス利用者（連絡先にマークがついている人）複数人でメッセージのやりとりができる機能です。

3 宛先を選択

- 連絡先に登録されていない宛先に送信する場合は、[名前や電話番号を入力] をタップし、電話番号を直接入力してください。
- グループメッセージの場合は、宛先を複数選択後 [OK] をタップしてください。

4 メッセージ入力欄をタップして文字を入力 →

- 宛先が+メッセージ利用者であれば、写真や動画、スタンプを送信できます。



① 配信状態

メッセージの配信状態を表示します。

✓: 相手がメッセージを閲覧済み

- 送受信者両方の「メッセージの既読機能」設定がオンの場合のみ、お互いの既読状態を確認できます。

✓：相手の端末でメッセージを受信済み
(アイコン表示なし)：サーバにメッセージを送信済み

✗：メッセージ送信に失敗

② 

タップするとカメラが起動します。ロングタッチすると、写真が撮影されそのまま送信することができます。

③ 

写真やスタンプ、位置情報などを送信するためのシェアトレイを表示します。

- シェアトレイを表示すると、画像送信や音声録音などの機能が使用できます。

④ 

電話アプリが起動し、発信できます。

⑤ 

サブメニューを表示します。

- 連絡先の登録や、通知設定の変更などができます。

⑥ **メッセージ入力欄**

メッセージを入力することができます。

⑦ 

スタンプ選択画面への切り替えができます。

⑧ 

入力したメッセージを送信します。

⑨ 

画像選択画面への切り替えができます。

⑩ 

テキスト入力画面への切り替えができます。

⑪ 

音声録音画面への切り替えができます。

⑫ 

地図画面への切り替えができます。

⑬ ○○○

連絡先/スケッチ/ファイル共有が選択できます。

✓お知らせ-----

ショートメッセージサービス (SMS) についてのお知らせ

- 海外通信事業者をご利用のおお客様との間でも送受信できます。ご利用可能な国・海外通信事業者については、ドコモのホームページをご覧ください。
- 宛先が海外通信事業者の場合、「+」、「国番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は、先頭の「0」を除いた電話番号を入力します。また、「010」、「国番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力しても送信できます。
- 宛先に「#」または「*」がある場合、SMSを送信できません。
- 宛先の電話番号に184/186を付与した場合はSMSを送信できません。

+メッセージについてのお知らせ

- 海外ローミングにより+メッセージアプリをご利用いただくには、+メッセージアプリにて海外ローミング時の+メッセージ利用設定を「オン」に設定していただく必要があります(初期設定は「オフ」に設定されています)。また、端末のデータローミングの設定を「オン」にしてください。
- 機種変更前、またはMNPによる転入前端末で+メッセージを利用されていた場合であっても、メッセージの受信を行うには+メッセージアプリを起動し、+メッセージ利用規約などに同意いただく必要があります。

◆ メッセージを読む

送受信したメッセージは、宛先／送信者ごとにスレッドにまとめて表示されます。

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[メッセージ]→読みたいメッセージのスレッドを選択
 - メッセージを返信する際に使用する各機能については、「メッセージの送信」をご覧ください。→P89

◆ メッセージを転送する

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[メッセージ]→スレッドを選択
- 3 転送するメッセージをロングタッチ→
- 4 宛先を選択し、メッセージを入力→

◆ メッセージを削除する

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[メッセージ]→スレッドを選択
- 3 削除するメッセージをロングタッチ→→[削除]
 - 本端末上のメッセージのみ削除され、相手側のメッセージは削除されません。
なお、削除したメッセージは元に戻すことができません。
 - 画像選択時など、が表示されない場合があります。
その場合は、→[削除]→[削除]の順に操作してください。

◆ スレッドを削除する

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[メッセージ]→削除するスレッドをロングタッチ
- 3 →[削除]
 - グループメッセージのスレッドを削除すると、グループから退出されます。

◆ +メッセージの設定を変更する

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[マイページ]→[設定]
- 3 各項目を設定
メッセージ：メッセージに関する設定や、バックアップ・復元などができます。
公式アカウント：公式アカウントの通知音設定ができます。
写真や動画：送受信時の写真や動画などの添付ファイルなどに関する設定ができます。
テーマカラー・背景：テーマカラーやメッセージ画面の背景が設定できます。
通知：通知に関する設定ができます。
プライバシー：パスコードやブロックなどが設定できます。
その他：ユーザー情報引き継ぎの設定や+メッセージサービスの初期化などができます。

◆ 公式アカウント機能を利用する

- 1 ホーム画面で[+メッセージ]
- 2 画面下部のメニューより[公式アカウント]
- 3 「公式アカウント」画面にて利用したいアカウントをタップ
- 4 「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」にチェックを付ける

5 [利用する]

Gmail

Google のメールサービスや一般のプロバイダが提供するEメールを利用できます。

- Google アカウントやEメールアカウントを設定していない場合は、画面の指示に従って設定してください。

◆ Gmail の表示

- 1 ホーム画面で[Google]→[Gmail]
受信トレイにメッセージスレッドの一覧が表示されます。
• Gmail の詳細については、☰→[ヘルプとフィードバック] をタップしてヘルプをご覧ください。

緊急速報「エリアメール」

エリアメールは、気象庁が配信する緊急地震速報、津波警報、気象などに関する特別警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信できるサービスです。

- エリアメールはお申し込み不要の無料サービスです。
- 次の場合はエリアメールを受信できません。
 - 電源オフ時
 - 国際ローミング中
 - 機内モード中
 - ソフトウェアアップデート中
 - PINコード入力画面表示中
 - 他社のSIMカードをご利用時
 - 音声通話中（VoLTEを利用した音声通話中を除く）
- 端末のメモリの空き容量が少ないとき、3Gエリアにおいてテザリング設定中およびパケット通信を利用している場合は、エリアメールを受信できないことがあります。
- 受信できなかったエリアメール（緊急地震速報）を再度受信することはできません。エリアメール（津波警報、気象などに関する特別警報、災害・避難情報）は再送され、受信できなかった場合は再度受信が可能になります。

◆ 緊急速報「エリアメール」の受信

エリアメールを受信すると、内容通知画面が表示され、専用ブザー音または専用着信音とバイブレーションでお知らせします。

- 専用ブザー音および専用着信音は変更できません。

- 1 エリアメールを自動的に受信する
- 2 受信すると専用ブザー音または専用着信音が鳴り、ステータスバーにアイコンが表示される

- 3 エリアメールの本文が表示される

※ 受信したエリアメールを後で確認

- 1 ホーム画面で $\square$ →[災害用キット]
- 2 [緊急速報「エリアメール」]→[エリアメール]
- 3 エリアメール一覧から、任意のエリアメールを選択

※ エリアメールの削除

- 1 ホーム画面で $\square$ →[災害用キット]
- 2 [緊急速報「エリアメール」]→[エリアメール]
- 3 削除するエリアメールを選択→[削除]→[OK]

◆ 緊急速報「エリアメール」設定

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

- 1 ホーム画面で  → [災害用キット]
- 2 [緊急速報「エリアメール」] → [エリアメール]
- 3  → [設定]
- 4 各項目を設定

エリアメールの許可：エリアメールを受信するかを設定します。

エリアメールの履歴：受信したエリアメールの一覧を表示します。

バイブレーション：エリアメール受信時のバイブレーションを設定します。

メッセージ受信を再通知する：受信したエリアメールを再通知させるかを設定します。再通知は専用音とバイブレーションでお知らせします。

1回を設定した場合、エリアメールを受信した2分後に1回だけ再通知されます。

2分毎を設定した場合、エリアメールを受信した2分後から2分おきに最大3回再通知されます。

15分毎を設定した場合、エリアメールを受信した15分後から15分おきに最大3回再通知されます。

最大音量を使用する：エリアメール受信時の音量を設定します。

ONにした場合、マナーモード設定時においても最大音量で鳴動します。

OFFにした場合、アラーム音量に従って鳴動します。

受信画面および着信音確認：緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報／気象など特別警報のエリアメールを受信したときの受信画面とブザー音・着信音を確認します。

やさしい日本語表示：緊急地震速報・津波警報をわかりやすい日本語で表示するかを設定します。

翻訳・アプリ連携設定：受信内容を翻訳したり、他のアプリとの連携機能を利用するかを設定します。

Chrome

「Chrome」アプリを利用して、パソコンと同じようにWebサイトを閲覧できます。

本端末では、パケット通信またはWi-Fiによる接続で「Chrome」アプリを利用できます。

◆ Webサイト表示中の画面操作

■ Webページを縦表示／横表示に切り替え

本端末を縦または横に傾けて、縦／横画面表示を切り替えます。

■ 画面のスクロール／パン

画面を上下／左右にスクロールまたは全方向にパン（→P48）して見たい部分を表示します。

■ Webページの拡大／縮小

ピンチアウト／ピンチイン：拡大／縮小します。

◆ Chrome を起動してWebサイトを表示

1 ホーム画面で

ホームページに設定しているWebページが表示されます。

- 画面を下方向にスライドするとWebページの最上部にアドレスバーが表示され、URLやキーワードを入力することができます。

◆ 新しいタブを開く

複数のタブを開いてWebページをすばやく切り替えることができます。

1 Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→①※

※ 開いているタブの数によって数字が異なります。

2 +

新しいタブが開き、Webページが表示されます。

切り替え：表示するタブをタップ

閉じる：閉じるタブの✕

✓お知らせ-----

- Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→⋮→[新しいタブ] をタップしても新しいタブを開くことができます。

◆ シークレットタブでWebサイトを表示

閲覧履歴や検索履歴を残さずに、Webページを閲覧できます。

1 Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→⋮

2 [新しいシークレット タブ]

シークレットタブでWebページが表示されます。

- アドレスバーにURLやキーワードを入力します。
- シークレットタブを起動中の場合はステータスバーにが表示されます。また、シークレットタブで表示中はアドレスバーの周囲が灰色で表示されます。

- シークレットタブを閉じるには、Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→※→シークレットタブのをタップします。

※ 開いているタブの数によって数字が異なります。

✓お知らせ

- シークレットタブで開いたWebページは履歴に残りません。シークレットタブを閉じるとCookieなどの記録も消去されます。ただし、ダウンロードしたファイルやブックマークに登録したWebページは保存されます。

◆履歴からWebサイトを表示

- 1 Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→→[履歴]

- 2 Webサイトの履歴を選択

◆ブックマークを登録してWebサイトを表示

❖ブックマークの登録

- 1 Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→→☆

❖ブックマークからWebサイトを表示

- 1 Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→→[ブックマーク]

- 2 ブックマークを選択

- ブックマークの右のをタップすると、編集や削除などができます。

◆Webサイトのリンク操作

Webサイトに表示されているリンクを新しいタブで開いたり、アドレスやテキストのコピーやファイルのダウンロードなどができます。

- 1 Webサイト表示中にリンクをロングタッチ

- 2 メニューから目的の操作を選択

✓お知らせ

- ダウンロードしたファイルは、「Files」アプリ（→P155）やWebサイト表示中に→[ダウンロード]をタップして確認できます。

◆Webサイトの画像をダウンロード

- 1 Webサイト表示中に画像を選択(ロングタッチ)→[画像をダウンロード]

- ダウンロードした画像は、「フォト」アプリ（→P107）やWebサイト表示中に→[ダウンロード]をタップして確認できます。

◆ Webサイトの文字列をなぞってコピー

1 Webサイト表示中にスライドスポットから画面中央へ向かって指をスライドさせて、スライドインランチャーので指を離す

2 文字列を指でなぞる

- 以降の操作は「なぞってコピー」をご覧ください。
→P61

◆ Webページを印刷

Wi-Fi対応プリンタを利用して表示しているWebページを印刷できます。あらかじめプリンタとの接続を設定しておきます。→P160

1 Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→→[共有...]
→[Chrome 印刷]

- 以降の操作は「印刷」をご覧ください。→P161

◆ Chrome の設定

検索エンジンやプライバシーなどの設定ができます。

1 Webサイト表示中に画面を下方向にスライドしてWebページの最上部を表示→→[設定]

2 各項目を設定

Chrome にログイン: Google アカウントで Chrome にログインします。

同期と Google サービス: 端末間の同期と Google サービスを設定します。

検索エンジン: Webページを検索するときに使用する検索エンジンを設定します。

パスワード: Webページに入力したパスワードを保存するかを設定します。

お支払い方法: お支払い方法について設定します。

住所やその他の情報: 住所や電話番号などの情報を設定します。

通知: 新着通知の通知方法について設定します。

ホームページ: ホームページを設定します。

テーマ: テーマを設定します。

プライバシー: 安全性や利便性についての設定をします。

ユーザー補助機能: 文字のサイズやズームなどの画面表示について設定します。

サイトの設定: CookieやJavascriptなどサイトに開する設定をします。

言語: 表示する言語を設定します。表示可能な場合、設定した言語で表示できます。

ライトモード: データの使用量を抑えるようにするかを設定します。

ダウンロード: ダウンロード時の保存場所などを設定します。

Chrome について: アプリのバージョンなど、Chrome に関する情報を確認できます。

カメラ

カメラ

◆ 撮影時の注意事項

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られています、常時明るく見えたり暗く見えたりする点や線が存在する場合があります。また、特に光量が少ない場所での撮影では、白い線やランダムな色の点などのノイズが発生しやすくなりますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- カメラを起動したとき、画面に縞模様が現れることがあります、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 本端末の温度が高い状態が続くと、カメラを利用できなくなる場合があります。本端末の温度が下がってからカメラをご利用ください。
- 本端末の電池残量が少ないと、カメラの一部機能を利用できなくなる場合があります。十分に充電してからカメラをご利用ください。
- 撮影した画像は、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。
- 太陽やランプなどの強い光源が含まれる撮影環境で被写体を撮影しようとすると、画質が暗くなったり画像が乱れたりする場合があります。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、きれいに撮影できません。撮影前に柔らかい布で拭いてください。
- カメラ利用時は電池の消費が早くなりますのでご注意ください。

- 動画の撮影サイズを「4K (3840×2160)」に設定し、撮影データをmicroSDカードに保存する場合は、高速書き込みが可能なmicroSDカード（スピードクラス10またはUHSスピードクラス1）の使用をおすすめします。
- 待機中に約2分間操作をしないとカメラは終了し、ステータスバーに📷が表示されます。
- カメラ撮影時は、被写体に近づけすぎるとピントが合いにくくなります。ピントが合わない場合は、被写体からカメラを離してください。

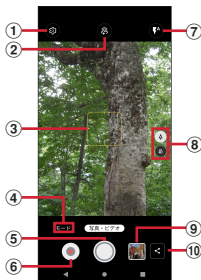
著作権・肖像権について

本端末を利用して撮影または録音したものを著作権者に無断で複製、改変、編集などすることは、個人で楽しむなどの目的を除き、著作権法上禁止されていますのでお控えください。また、他人の肖像を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますのでお控えください。

なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影または録音が禁止されている場合がありますのでご注意ください。カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。お客様が本端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

◆ 撮影画面の見かた

静止画・動画撮影画面でタップするシャッターボタン／録画開始ボタンにより、静止画の撮影／動画の録画が行えます。



静止画・動画撮影画面

① 設定メニュー表示

② カメラ切替

アウトカメラ／インカメラを切り替えます。

③ フォーカス枠

- 顔が検出された場合は、顔に自動的にフォーカスを合わせて顔検出枠を表示します。顔が検出されない場合は、画面の中央に自動的にフォーカスを合わせるか、または被写体をタップしてフォーカス枠を表示します。

④ 撮影モード

撮影モードを選択できます。

⑤ シャッターボタン

- 静止画撮影のシャッターです。

⑥ 録画開始ボタン

- 動画撮影（録画）の開始ボタンです。

⑦ フラッシュ

- アイコンをタップして、静止画撮影ではフラッシュの切り替え、動画撮影画面では撮影ライトの点灯／消灯を切り替えます。

⑧ レンズ

- アイコンをタップして、レンズ（広角／超広角）を切り替えます。

⑨ 直前に撮影した静止画／動画

- タップして撮影した静止画や動画を確認できます。カメラ再起動後は枠のみの表示となりますが、タップして撮影した静止画や動画を表示できます。表示したデータの操作は「フォト」(→P107)をご覧ください。

⑩ 共有

- 直近で撮影したデータを共有できます。

✓お知らせ

- カメラの起動時に保存先を切り替える確認画面が表示された場合は、[いいえ]／[切り替え]をタップします。
- 空き容量が少なくなると、静止画の残り枚数、動画の残り録画時間が撮影画面に表示されます。
- 静止画・動画の撮影画面で📍をタップして、[位置情報][露出／WB調整]など対応した機能をONに設定すると、撮影画面にそれぞれのアイコンを表示できます。アイコンによってはタップして各機能の設定値を変更・調整できます。

◆ 静止画撮影

1 ホーム画面で[カメラ]

静止画・動画撮影画面が表示されます。

2 撮影画面に被写体を表示→○

シャッター音が鳴り、静止画が撮影されます。

- 音量キーの下を押しても、静止画を撮影できます。

■ 静止画撮影画面での主な操作

ズーム：画面をピンチアウト／ピンチイン

- ピンチアウト／ピンチインするとスライドバーと倍率のスケールが表示され、スライドバーを使用してズームすることもできます。なお、インカメラおよび超広角レンズ使用時、ズーム機能は利用できません。

インカメラ／アウトカメラの切り替え：撮影画面で

フラッシュの切り替え：撮影画面で

- 静止画撮影時はフラッシュを $\odot$ (点灯しない)／ $\odot$ (オート)／ $\odot$ (フラッシュ点灯)／ $\odot$ (点灯)に切り替え、動画撮影時は撮影ライトを $\odot$ (点灯)／ $\odot$ (点灯しない)に切り替えます。静止画撮影時、広角レンズを使用しているときにフラッシュ撮影ができます。

※インカメラの場合は、静止画撮影時は $\odot$ (フラッシュ点灯)／ $\odot$ (点灯しない)のみ切り替えます。動画撮影時は切り替えできません。

◆ ポートレート撮影

撮影画面で[モード]をタップして、撮影モードを[ポートレート]に切り替えます。カメラが人の顔を捉えると、人物の背景にぼかしを付けて撮影できます。

1 ホーム画面で[カメラ]

2 [モード]→[ポートレート]

ポートレート撮影画面が表示されます。

3 撮影画面に人の顔を表示→背景ぼかしレベルのスライドバーでぼかしを調整→○

- 撮影画面で人の顔を認識するとフォーカス枠が表示され、背景にぼかしが入ります。背景ぼかしレベルのスライドバーを左右にスライドすると、ぼかしの度合いを調整できます。
- 人物が被写体となるように被写体との距離に注意し、離れすぎないようにして撮影してください。
- 音量キーの下を押しても撮影できます。

✓お知らせ

- 撮影画面で $\odot$ ／ $\odot$ をタップして、背景ぼかしレベルのスライドバーの表示／非表示を切り替えられます。ぼかしの度合いを決めてからスライドバーを非表示にしても、ポートレート撮影ができます。
- 動画の撮影サイズを「4K (3840×2160)」に設定した場合、撮影可能な最大録画時間は10分間です。

◆ マニュアル撮影

シャッタースピードや、ホワイトバランスなど各種設定を手動で変更した撮影ができます。

1 ホーム画面で[カメラ]

2 [モード]→[マニュアル]

マニュアル撮影画面が表示されます。

3 各設定を変更→

- 音量キーの下を押しても撮影できます。

■ マニュアル撮影画面の主な操作

シャッタースピード: → スライドバーで調整

ホワイトバランスと露出: → スライドバーで調整

ISO感度: → 設定したいISO感度をタップ

フォーカス: → スライドバーで調整

設定のリセット: をタップ

✓お知らせ

- 撮影サイズを「4:3 (48MP)」に設定した場合、シャッタースピードとフォーカスは調整できません。
- シャッタースピードを「AUTO」以外に設定したとき、ISO感度が「AUTO」以外の場合は、ISO感度を「AUTO」に変更します。また、フラッシュの使用ができません。
- ISO感度を「AUTO」以外に設定したとき、シャッタースピードが「AUTO」以外の場合は、シャッタースピードを「AUTO」に変更します。

◆ 動画撮影

1 ホーム画面で[カメラ]

2 撮影画面に被写体を表示→ (開始)

撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

- 撮影が開始されると、撮影画面に録画経過時間が表示されます。
- 録画中に をタップして一時停止できます。 をタップして録画を再開します。
- 録画中に撮影画面をタップすると、タップした箇所の被写体にフォーカスと明るさを合わせます。 ※ をタップすると、ロックを解除して、中心の被写体にフォーカスと明るさを合わせます。
※ 超広角カメラ使用時は、 を表示し、明るさを合わせます。

3 (停止)

撮影停止音が鳴り、撮影が停止します。

- 保存先の空き容量が足りなくなった場合、または録画データが最大ファイルサイズ (約4GB) になった場合には録画が停止します。また録画中に電話の着信があった場合、録画は停止してカメラが終了します。

■ 動画撮影画面の主な操作

録画中の静止画撮影: 録画中に表示される

- 録画中の静止画撮影では、シャッター音は鳴りません。
- ズーム: 画面をピンチアウト/ピンチイン
- ピンチアウト/ピンチインするとスライドバーが表示され、スライドバーを使用してズームすることもできます。なお、インカメラおよび超広角レンズ使用時、ズーム機能は利用できません。
- 録画中もズーム機能を利用できます。